



【臨床心理学部 臨床心理学科】おすすめ本



基 礎

	タイトル	著者	出版社	出版年	ISBN	資料ID	コメント	推薦者
1	物語とふしぎ	河合隼雄	岩波現代文庫	2013	9784006032562	10+0269674	心理臨床のエッセンスが平易な言葉で書かれています。	青木 聡
2	こころの旅	神谷美恵子	日本評論社	1974	4535981035	10+0019903	私の臨床心理学の学びは、教科書に指定されたこの本と共に始まった。胎生期から最期の時まで、人のこころの辿る旅が丁寧に描かれている。時代の変遷で現代と異なる部分はありつつも、生きる上での本質がそこにある。	西牧 陽子
3	まんがと図解でわかる統計学	向後千春	宝島新書	2021	9784299016089	10+0371107	マンガで読みやすいものであり、かつ内容もしっかりしたものです。	柴田 康順
4	マンガでやさしくわかるアサーション	平木典子ほか	日本能率協会マネジメントセンタ	2017	9784820719281	98+0007491	マンガで読みやすいものであり、かつ内容もしっかりしたものです。	柴田 康順
5	Sunny (INKII COMIX)	松本大洋	小学館	2011	9784091885579	10+0371182 10+0371183 10+0371184 10+0371185 10+0371186 10+0371187	施設で親と離れて暮らす子ども達の複雑な感情がこめられた表情に心奪われるマンガです。「自分の家はここじゃない。いつか親が迎えにくる」と信じている子ども達の希望とも絶望ともいえる眼差しが、何ともいえません。	石川 亮太郎
6	365日日本一周絶景の旅	TABIPPO	いろは出版	2020	9784866071459	10+0371130	世界一周は無理だけど、日本一周はいつかできる?でも、一応37年生きている私から言わせてもらえば、日本一周できるチャンスなんて大学生の時くらいですよ!世の中が落ち着いたら、ぜひ旅してみてください。	石川 亮太郎
7	2040年の未来予測	成毛眞	日経BP	2021	9784822288907	10+0371073	進路を考える上では、中年期にどのような人生を送ってみたいかを考え、そこから逆算して今何をすべきかを検討してみると良いです。その設計図を描く際の手がかりとして本書が役立つでしょう。	小堀 彩子
8	生きがいのについて	神谷美恵子	みすず書房	2004	4622081814	10+0166449	精神科医としてハンセン病者に寄り添いながら、生涯をかけて「生きがい」について考えていった神谷美恵子さんの名著です。コロナ禍の今、改めて生きる意味を考え、生きる希望を見いだすために読んでほしい一冊です。	隅谷 理子
9	学校へ行けなかった僕と9人の友だち	棚田正一	双葉社	2021	9784575855623	10+0371121	”ふつう”ってなに?どこにある?”ふつう”を切望する子どもの気持ちが変わってくる。	井淵 知美
10	不倫—実証分析が示す全貌	五十嵐彰、追田さやか	中央公論社	2023	978411027375	10+0380805	実証的研究のなかった不倫問題の全貌を研究によって明らかにした本。テーマを深しみつつ研究手法は大いに参考になる。	小堀 彩子
11	夜と霧 (新版)	ヴィクトール・フランクル	みすず書房	2002	4622039702	98+0005295□	心理職を目指すならば必ず本でほしい本です。	青木 聡
							精神科医フランクルがユダヤ人であるという理由で、ナチスの強制収容所に入れられ、衣服からすべてを奪われ、人がどんなに死んでいく極限の生活を強いられる。その中で、人間とは何か、愛・尊厳・自由とは何かを考える。	新村 秀人
12	柔かなこころ、静かな想い—心理臨床を支えるもの	村瀬 嘉代子	創元社	2000	4422112589	10+0100078	本書で長く教鞭を執られ、臨床心理学の領域における第一人者である村瀬先生が書かれたエッセイです。日常生活にちりばめられた、心理臨床を根底で支えているものについてしみじみと考えてみませんか?	西牧 陽子
13	ネガティブ・ケイバビリティ 答えの出ない事態に耐える力	帯木蓮生	朝日新聞出版	2017	9784022630582	10+0335281□	簡単に答えの出ない事態は、世の中にあふれている。そこから逃げるのではなく、見て見ぬふりをするのではなく、安易な解決に飛びつくのではなく、その事態に耐えて、答えを探していくとはどのようなことなのか。詩人キープの言葉を精神科医が読み解く。	新村 秀人
14	カウンセラー<公認心理師・臨床心理士>という生き方	井淵知美	イースト新書	2022	9784781680873	10+0379128	カウンセラーというタイトルですが、心理職全般についての本です。心理職がどんな現場で働いているか、どんな勉強が必要か、続けていくには何が必要か、などが現場人の体験ベースで描写されています。新書で読みやすい。	門本 泉
15	心の病気でなんだろう?	松本卓也	平凡社	2019	9784582838091		中学生向けに書かれた本ですが、実際の症状や特徴、効果的なかわりなどについて、とても分かりやすく説明されています。また、大学院進学を考えている人にとっては参考書代わりに使うこともできるのでオススメです。	柴田 康順
16	365日日本一周絶景の旅	TABIPPO	いろは出版	2020	9784866071459	10+0371130	考ごとはかりしていないで、適当に旅でもしてみてください。たぶん学生の時くらいしかできないことだと思います。人生、あつという間です。	石川 亮太郎
17	脳の中の幽霊	ラマチャンドラン	角川文庫	2011	9784042982111	10+0300366□	幻肢(事故などで脳や足を失ってしまった人が無いはずの脳や足の存在をありありと実感すること)をめぐる脳の大冒険!! 脳とこころの不思議さに夢中になること間違いなしです。	池田 暁史
18	少年アメリカ	E.R. フランク	日本評論社	2006	9784535584563		児童虐待の過酷な現実と回復への地道な道のりが描かれている物語です。主人公の立場で、セラピストの立場で、腰を据えてお読みください。	田附 あえか
19	学校で役立つ臨床心理学—小説で考える子どものこころ—	丸山広人 (編著)	角川学芸出版	2010	9784046536044	10+0373729□	臨床心理学の概念を小説や映画の具体的な場面を通して説明してくれているので、分かりやすいです。	山本 渉
20	自傷的自己愛の精神分析	斎藤環	KADOKAWA	2022	9784040824307	10+0380804□	自己否定がやめられない、自分が好きになれないと悩む人に読んでほしい本です。最終章には処方箋が、その心がそれ以前の章に書かれています。	小堀 彩子
21	物語とふしぎ	河合隼雄	岩波現代文庫	2013	9784006032562	10+0269674□	心理臨床のエッセンスが平易な言葉で書かれています。	青木 聡
22	妻を帽子と間違えた男	オリバー・サックス	晶文社 (文庫版: 早川書房)	1992 (文庫版: 2009年)	9784150503536		脳に損傷を受けた24人の患者について、神経学者である筆者が書いたメディカル・エッセイです。障害や病気によって喪失された能力があってもなお、人間らしさを失わない一人一人の生き様に心打たれます。	西牧 陽子
23	僕のこころを病名で呼ばないで: 思春期外来から見えるもの	青木省三	筑摩書房	2012	9784480429100	10+0255487		
24	「こころ」の本質とは何か: 統合失調症・自閉症・不登校のふしぎ	滝川一廣	ちくま新書	2004	9784480059956	10+0313531		
25	子どもが家を出ていくとき	リチャーズ、ウィリス著 片岡しのぶ訳	晶文社	1982		10+0300378	家を出ようとする若者と、子どもの自立をめぐる親の心理がよくわかる本です。	

応 用

	タイトル	著者	出版社	出版年	ISBN	資料ID	コメント	推薦者
1	明解! スクールカウンセリング—読んですっきり理解編—	黒沢幸子・森俊夫・元永拓郎	金子書房	2013	9784760826452	10+0343040	初学者にはやや分かりづらいスクールカウンセリングの全体像や実践上のポイントを、平易な言葉で学べます。スクールカウンセラーに興味がある人にお勧め。	山本 渉
2	学校で役立つ臨床心理学—小説で考える子どものこころ—	丸山広人 (編著)	角川学芸出版	2010	9784046536044	10+0373729	臨床心理学の概念を小説や映画の具体的な場面を通して説明してくれているので、分かりやすいです。	山本 渉
3	心理療法の基本—日常臨床のための提言	村瀬嘉代子・青木省三	金剛出版	2000	4772406557	10+0097248 10+0203721	平易な日常語で書かれた文章であるが、読後に印象に残ること、理解したことは、読者の成長レベルに応じて変わっていく。読むほどに理解が増すことで自分の成長を実感するとともに、何度も繰り返し読みたい本である。	西牧 陽子
4	シリーズ心理学と仕事 臨床心理学	下山晴彦・高橋美保 編	北大路出版	2017	9784762829765	10+0338128	臨床心理学の知識や技能を用いた仕事をしたいと考えている人は、本書を読むことで心理職のイメージをより具体化させることができると思います。	小堀 彩子
5	カウンセリングを考える (上)	河合隼雄	創元こころ文庫	2015	9784422000527	10+0317242	日本を代表する心理臨床家の河合隼雄先生が、現代の社会問題と共にカウンセリングという営みについて教えてくれます。人間の心の本質や生きることをみつめ、こころの支援について深慮する機会になるでしょう。	隅谷 理子
6	カウンセリングを考える (下)	河合隼雄	創元こころ文庫	2015	9784422000534	10+0317243		
7	愛するということ	エーリッヒ・フロム	紀伊国屋書店	2020	9784314011778	10+0371078	フロムは、愛はおのずと生じる感情というよりも、能動的に自ら踏み込むものであり、努力を要する行為であると論じました。大学に入ったのを機に、物事をもう一歩ふかく考えてみたい人におすすめです。	久羽 康
8	やさしいフォーカシング	アン・ワイザー・コーネル	コスモス・ライブラリー	1999	9784795223745	10+0362419	フォーカシングとは、心理療法の効果研究から生まれたセルフヘルプ (自助) の方法で、自分自身に穏やかに耳を傾けるものです。この本はわかりやすく丁寧にフォーカシングを紹介していて、おすすめです。	久羽 康
9	医者は現場でどう考えるか	ジェローム・グルーブマン	石風社	2011	9784883442003	10+0263013	人は複雑でありまいて、矛盾しているもの。わかったつもりにならない、専門バカにならない!	井淵 知美
10	児童養護施設の心理臨床	内海新祐	日本要論社	2013	9784535804340		子どもの発達、虐待、愛着、おとなの役割について考える機会になると思います。	門本 泉
11	サイコセラピー練習帳	丸田俊彦	岩崎学術出版社	1986	475338604X	10+0159286	「こころ」と「そだち」の問題についてわかりやすく解説しています。	